



社協 まるもり

編集・発行／社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会

TEL／0224-72-2241 FAX／0224-87-8990 所在地／981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55-1

ホームページ／<http://www.town.marumori.miyagi.jp/syakyo/hp>

メールアドレス／marumori-syakyo@town.marumori.miyagi.jp



主な内容



丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うぐたん

- ・令和4年度事業計画・予算
- ・社会福祉事業功労者表彰式 受賞者
- ・ホームページリニューアルのお知らせ
- ・笑顔いっぱい まるもりっこ
- ・ボランティア通信
- ・うぐたんが行く！丸森町社協事業紹介
- ・お知らせ

3/28大張児童館閉館式を行いました

平成23年から丸森町社会福祉協議会が指定管理者として運営していた大張児童館は、令和4年3月31日をもって39年の歴史に幕を下ろしました。大張児童館では、昭和58年の開館から総勢381名の子どもたちを送り出してきました。児童館の運営にご協力いただき、あたたかく見守ってくださった地域の皆さま、利用してくださった皆さま、ありがとうございました。

この広報紙は、町民の皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金を財源に発行しています。

令和4年度 丸森町社協の事業計画・予算

重点目標

- 1 地域福祉の推進
- 2 児童福祉と福祉教育の推進
- 3 介護を予防するための事業の充実強化
- 4 ボランティアセンター運営事業の推進
- 5 総合的な相談支援事業の推進

地域福祉事業

- 地域福祉活動計画の策定準備
- 高齢者福祉推進事業
ふれあいサロン事業の活動支援 / 一人暮らし高齢者への誕生カード配付
もりもりクラブ / フードバンク事業
- 障害者福祉推進事業
障害者支援事業 / 交流事業
- 児童福祉推進事業
ブックスタート事業 / 選児支援事業 / 学童保育支援事業
- 災害援護事業
災害時の見舞金
- 福祉用具利用サービス事業
車イスの貸し出し



ボランティアセンター活動事業

- ボランティアセンター活動事業
ボランティアの登録・相談・活動調整
広報・啓発活動 / ボランティア活動保険加入受付
ボランティア団体活動支援 / 福祉教育
- 災害ボランティアセンター事業
安心安全な地域づくり推進事業(生活あんしん事業)
災害備蓄品の展示・紹介
自治組織や自主防災組織との連携
災害ボランティアセンター運営
協力者育成事業(県社協補助事業)



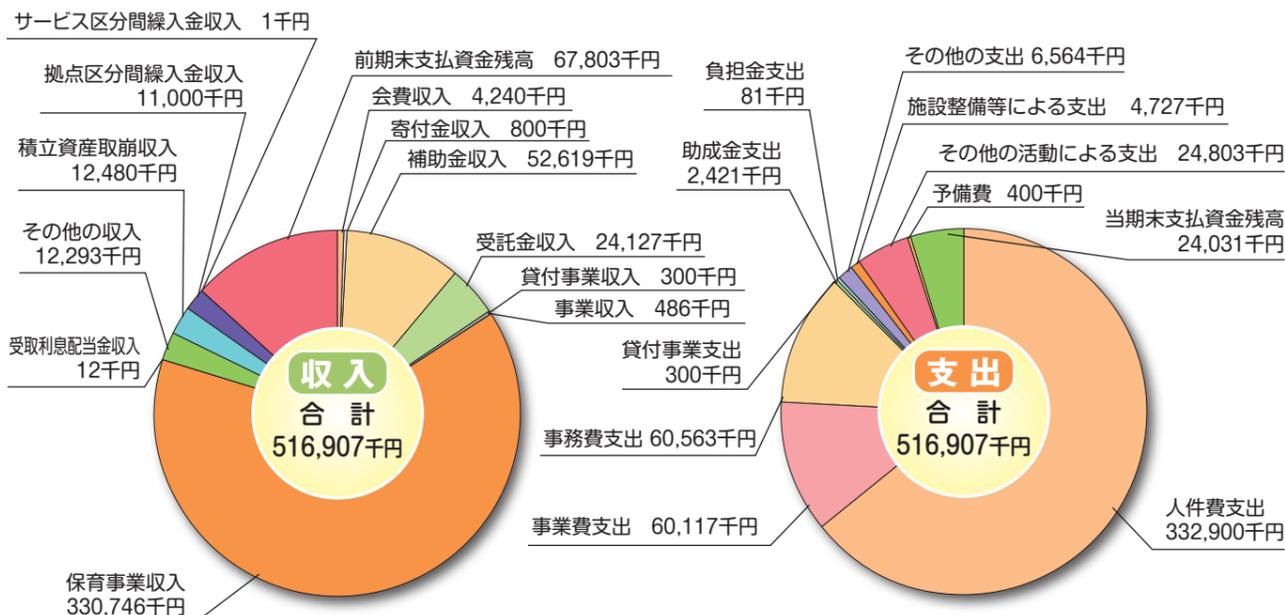
こども園関係事業

- 丸森たんぽぽこども園事業
- 丸森ひまわりこども園事業
- 大内保育所運営事業
- 放課後児童健全育成事業
- 幼保小連携推進事業



その他の事業

- 総合相談支援事業
町民の困りごと相談 / 巡回相談の実施
- 福祉サービス総合支援事業
成年後見事業
- 受託事業
地域福祉等推進事業 / 家族介護者交流サロン / 介護教室
生活福祉資金貸付制度 / 日常生活自立支援事業
生活支援体制整備事業 / 被災者見守り・相談支援事業「丸森町社協地域支え合いセンター」
- 資金貸付事業
低所得者への資金貸付事業と償還指導



令和3年度丸森町社会福祉事業功労者表彰式

社会福祉事業功労者表彰 受賞者 (敬称略)

功労表彰

1. 社会福祉施設役員
佐藤 瞳 砂澤 渚
穴戸 弘子 阿相 美枝子
西蔭 祐子
2. 丸森町社会福祉協議会理事
菊地 清明 船山 和子
門間 郁子
3. 丸森町社会福祉協議会前会長
大槻 茂
4. 多額の寄付者
加藤 義夫 仲川 喜代美
飛田 佐枝子 谷津 利明
佐藤印刷株式会社
一般社団法人みやぎ中小建設業協会

善行表彰

1. 民生委員・児童委員
齋藤 美津子
2. ふれあいサロン団体
なの花会 なでしこ会
鎌倉会 虚妻会 上滝ふれあい会
3. ボランティア団体
おはなしじゅうばこ
丸森町かっこボランティアサークル
4. 5年連続寄付者
佐藤印刷株式会社 宮城県伊具高等学校
5. 特別会員
伊達物産株式会社
6. 介護者
八巻 ミエ子



ホームページが新しくなります



本会では、皆さまにとって見やすく、利用しやすく、分かりやすくなるよう、下記のとおりホームページのリニューアルを予定しています。

1. 主なりリニューアル内容
(1) シンプルなデザインに刷新します。
(2) 探したいページにストレスなくたどり着けるようレイアウトを改善します。
(3) スマホなどのマルチデバイスにも対応します。
2. 実施日 (予定日)
令和4年5月下旬



▲Facebook



▲Instagram

「社協まるもりVol.1」 捜索中!!



丸森町社協が発行している広報紙「社協まるもり」は8月1日の発行で記念すべき100号を迎えます。これを記念して次号にてこれまでの「社協まるもり」の歴史を振り返る特集を予定しています。しかし、令和元年東日本台風の被害により、初回発行の「社協まるもりVol.1」が紛失してしまいました。

そこで！1986年発行（昭和61年3月）「社協まるもりVol.1」をお持ちの方を探しています。

ご提供いただける方には謝礼を申し上げます。丸森町社協までご連絡ください。

※謝礼は先着1名とさせていただきます。

募集期間 令和4年5月1日～
令和4年6月15日

募集内容 「社協まるもりVol.1」
1986年発行（昭和61年3月）

お問合せ 丸森町社会福祉協議会
電話 72-2241

ご協力お願いします!!

教育・保育の理念

- ★どの子ども笑顔にあふれ、心身ともに健やかに育てます。
- ★地域のすべての保護者が、安心して子育てができるよう支えます。

教育・保育目標

- ★温かなまなざしの下、笑顔と歓声にあふれ、いきいきと活動する子どもを育てます。
- 元氣な子ども
さまざまな環境を通じた教育及び保育を行う中で、のびのびと遊び、笑顔と歓声にあふれた元氣な子どもを育てます。
- 思いやりのある子ども
異年齢児や地域の人々との交流を通し、心豊かで思いやりのある子どもを育てます。
- よく考える子ども
生活や遊びの中で良いこと悪いことに気付き、よく考えて判断・表現・行動ができる子どもを育てます。
- 好奇心や意欲のある子ども
情操や興味関心が豊かで、物事を最後までやり遂げる子どもを育てます。



丸森たんぽぽこども園



丸森ひまわりこども園



大内保育所

丸森ひまわりこども園

新入園児10名を迎えて、入園・進級式を行いました。令和4年度は、102名の子どもたちが丸森ひまわりこども園での楽しい生活をスタートさせました。

園では、子どもたち一人ひとりの気持ちをしっかりと受け止め、自分はこの世で一番大切にされると心から感じることができるよう信頼関係を築いていきます。温かなまなざしの下、笑顔と歓声にあふれ、いきいきと活動する子どもたちを育てていきたいと思っています。コロナ禍ではありますが、地域に開かれた身近なこども園として、さらに多くの方に利用していただき、保護者の皆様、地域の皆様と共に子どもたちの成長を見守り、地域の子育て支援の拠点としての役割を担っていきたくと考えています。



▲笑顔いっぱいの入園式



▲今日からお友だちだよ！よろしくね！



▲年長児による歓迎ダンスの様子

丸森たんぽぽこども園

令和4年度は14名の新入園児を迎え、105名でスタートしました。初めての環境に緊張している様子も見られましたが、大好きなおうちの方と一緒に安心して参加していました。

これから、こども園でたくさんのお友だちと一緒に笑顔で明るく楽しく過ごしていけるように、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら温かい環境を作っていきたいと思っています。



▲丸森たんぽぽこども園に新しいお友だちが入園しました。これから、先生やお友だちと一緒に好きなことを見つけて楽しく遊びましょう



▲保護者の方に抱っこしてもらい、にこにこで記念写真を撮りました



▲担任の先生がお子さんの顔をみながら名前を呼ぶと、笑顔で返事をしたり手をあげてくれました

大内保育所



▲名前を呼ばれるのをドキドキしながら待っています

大内保育所は3名の新しいお友だちを迎え、23名で新年度をスタートしました。

子どもたちはこれからの保育所生活への期待と不安で小さい胸をドキドキさせながら、入所式に参加していました。5歳児からの歓迎の言葉は子どもたちが伝えたい大内保育所での楽しいところ「おもちゃがいっぱいあります」「プールがあります」など、一人ひとり発表しました。これから笑顔いっぱい楽しく過ごせるように、一人ひとりに寄り添いながら保育を行っていきたくと思っています。



▲新しく入るお友だちです



▲年長児による歓迎の言葉です

令和4年度ボランティア保険加入受付中!!

ボランティア活動中の万が一の事故やケガ、そんなときに自分も相手も守るのが「ボランティア保険」です。加入申し込みは丸森町社会福祉協議会で受付中です。ボランティアをする人もされる人も安心の活動を始めましょう。昨年ご加入頂いた方は、**令和4年3月31日**で保険期間が終了していますのでご注意ください。ボランティア保険は年度加入ですので、お早めの加入をおすすめします。

	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災プラン
年間保険料	300円	500円	700円	670円
傷害補償(死亡保険)	900万円	1,500万円	2,200万円	1,750万円
賠償責任補償	4億円	4.5億円	5億円	4億円
携行品損害補償	10万円限度			



●保険期間はいつからいつまで？

毎年4月1日から翌年の3月31日です。中途加入の場合も3月31日で補償期間は終了します。また、保険料も変わりません。

●複数のボランティアグループに所属している場合は？

どちらか1つのグループで加入手続きを行ってください。他のグループでの活動でも補償されます。

丸森町社会福祉協議会「公式LINE」始めます!!



丸森町社会福祉協議会では、公式LINEを開設しました。社協から様々なイベントのお知らせやボランティアの情報などを発信していきますので友だち追加をよろしくお願いいたします。

友だち追加方法

QRコードで追加(右のQRコードからアクセスしてください。)

1. [ホーム] > [友だち追加] > [QRコード] をタップします。
2. QRコードを読み込むと、丸森町社会福祉協議会が表示されますので [追加] をタップします。

IDを検索して追加

1. [ホーム] > 右上の [友だち追加] アイコンをタップします。
2. [検索] をタップします。
3. ID [@993wpsns] を入力し [検索] アイコンをタップします。
4. 丸森町社会福祉協議会が表示されますので [追加] をタップします。



友だち追加よろしくね!!



うぐたんが行く!

丸森町社会福祉協議会の事業について、うぐたんと一緒に紹介していくコーナーだよ!今回は、ブックスタート事業と一人暮らし高齢者への誕生日カードプレゼント事業について紹介あるよ!みんなに社協のことをもっと知ってもらいたいな!



ブックスタート事業

ブックスタートは、絵本と絵本をひらく楽しい体験をセットでプレゼントする活動で、1992年にイギリスで始まりました。丸森町社会福祉協議会では、丸森町で生まれたお子さんを対象として、主任児童委員にご協力いただき絵本のプレゼントと簡単な読み聞かせを行っています。また、ブックスタートで使用する絵本は赤い羽根共同募金を財源として購入しており、町民の皆さまの善意に支えられている事業でもあります。

Q なぜ絵本をプレゼントするの？

A 絵本に触れるきっかけを全ての赤ちゃんに対して平等に提供するためです。令和4年度からは町の乳児全戸訪問事業の際に実施し、町内で生まれた赤ちゃん全員のお宅に訪問する予定です。

Q 赤ちゃんに絵本を読んで内容が分かるの？

A ブックスタートは「read books」(本を読むこと)ではなく、「share books」(絵本を読む楽しさを親子で共有すること)を主な目的としています。したがって、内容を理解することよりも、絵本を読むという体験を通して親子でコミュニケーションを楽しんでもらうことを大切にしています。



▲1組2冊ずつ絵本をプレゼントしています

ブックスタートがうちで読み聞かせをするきっかけになるといいな!



一人暮らし高齢者への誕生日カードプレゼント事業

誕生日カードプレゼントは、町内に住む65歳以上の一人暮らしの方へ、ジュニアリーダー「かにっこボランティア」と絵手紙教室から協力いただき実施している事業です。新型コロナウイルスで様々な事業が自粛を余儀なくされるなか、手紙を通して人と人とのつながりを絶やさぬよう活動を続けています。

Q 誕生日カードってどんなもの？

A 「かにっこボランティア」の手作りのメッセージカードと絵手紙を添えて誕生日カードをプレゼントしています。絵手紙は絵手紙教室の方々が作成しており、季節に合わせた色鮮やかな絵と一言添えられた言葉が読んだ方の心をあたたくしてくれます。

Q 誰が届けてくれるの？

A 町内で活動されている民生委員児童委員を通してプレゼントをしています。



▲かにっこボランティアが折った鶴と亀の折り紙も入っています

誕生日カードがいろんなボランティアと住民の方々をつないでいるんだね!



※民生委員児童委員が把握している一人暮らし高齢者の情報をもとに誕生日カードは作成されています。

困りごと…悩みごとは…

生活相談所 へどうぞ!

毎月 第1・3・5火曜日 午前10時～午後3時
(祝・祭日にあたるときはその翌日)
場所:丸森まちづくりセンター 1階 婦人研修室
問い合わせ先:丸森町社会福祉協議会
丸森町字鳥屋55-1 TEL 72-2241

生活のこと・子どもの問題・住居や家族のことなどで、自分だけでは解決できずに困っている方に親身になって相談に応じます。(相談は無料で秘密を厳守します)

令和3年度 丸森町社会福祉協議会 会費納入にご協力ありがとうございました。

(令和3年11月1日～令和4年3月31日) (敬称略)

- 一般会費 (一口 800円) 丸森地区 18件14,400円
- 賛助会費 (一口3,000円) 丸森地区 船山 太

丸森町社協の新役員をご紹介します

(令和4年4月1日付け)

- 常務理事 佐藤 克朗(町社協事務局長)
- 理 事 齋藤 直美(町保健福祉課長)

あたたかい善意ありがとうございました

(令和4年1月3日～令和4年3月31日)

●地域福祉

金銭寄付

3/3 フローラアクティブサポート

物品寄付

3/24 丸森ライオンズクラブ 非常食200食

自動販売機募金

- ・船山建設株式会社 3,314円
- ・有限会社小野商店 4,906円
- ・有限会社佐藤製作所 3,604円
- ・有限会社みやぎダイキャスト 1,236円

「丸森町の福祉に役立ててください」と次の方々から寄付を頂きましたのでご紹介します。(敬称略)

●こども園・保育所・児童館

物品寄付

- 2/15 木村 晃史
絵本 (ひまわりこども園へ寄付)
- 2/17 八巻 美佳
石油ファンヒーター(ひまわりこども園へ寄付)
- 3/1 みやぎ仙南農協青年部
SDGs関連絵本



職員異動のお知らせ (令和4年4月1日付け)

丸森町社会福祉協議会事務局

(新規採用)

総務・子育て支援班

主 事: 曳地 美樹

事務局

事務局長: 佐藤 克朗

嘱託職員: 野田和賀子

(異 動) () 異動前

事務局

子育て支援統括マネージャー兼次長: 佐藤 育美

※丸森町派遣

総務・子育て支援班

班 長: 荒井 夕香 (総務・子育て支援班主任)

地域福祉班

主 任: 渡辺 靖子 (次長) ※再雇用

※兼務: 生活支援コーディネーター

※兼務: 総務・子育て支援班主任

(退 職) (令和4年3月31日付け)

事務局

事務局長: 谷津 俊幸 ※雇用契約期間終了

次 長: 渡辺 靖子 ※定年

班 長: 小野 浩昭 ※町派遣満了

嘱託職員: 天野 澄江 ※雇用契約期間満了

地域支え合いセンター

(退職) (令和4年3月31日付け)

生活支援相談員: 齋藤 勝幸 ※雇用契約期間満了

丸森たんぽぽこども園

(異 動) () 異動前

園 長: 村田 利恵 ※丸森町派遣 ※再任

主任保育士: 佐藤 久子 (大張児童館施設長)

副主任保育士: 阿部 由美 (丸森ひまわりこども園保育教諭)

副主任保育士: 高橋 美幸 (丸森ひまわりこども園保育教諭)

副主任保育士: 阿部 哲子 (大張児童館児童厚生員)

丸森ひまわりこども園

(異 動) () 異動前

園 長: 佐藤千賀子 ※再任

保育補助員: 渡邊 るり (大張児童館児童厚生補助員)

※丸森町派遣

丸森ひまわり子育て支援センター

主幹保育教諭: 白木 友枝 (丸森たんぽぽこども園主任保育士)

※兼務: 丸森たんぽぽ子育て支援センター主任保育士

大内保育所

所 長: 大槻小枝子 ※丸森町派遣 ※再任



広報委員

委員長 八島 健・副委員長 佐藤千賀子・森 浩・船山和子・佐藤克朗・齋藤洋一・門間郁子

2022年5月1日発行

編集・発行/社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会
印刷/佐藤印刷株式会社 0224-79-2482